



内科・消化器内科 (内視鏡・エコー)

完全予約制です 電話072-990-5820

ホームページ

<http://www.kikuchi-clinic.com/>



携帯ホームページへは左のQRコードからアクセスできます
メールマガジン (PC、携帯両対応) 発行中。

特定健診も予約制です。受診券・健康保険証・介護保険証 (65歳以上の方) をご持参下さい。大腸がん検診・肝炎検診も行っております。

12/30(金)夕診~1/4(水), 1/11(水)は休診させていただきます

最新情報は、ホームページとメールマガジンでご案内しています。



10月は何日も臨時休診をさせて頂き、ご迷惑をおかけしました。「よう遊びに行くなあ」と思っておられる方も、きっとおられるでしょう。一応、言い訳をさせていただきます。

毎年恒例の検査

12日は、毎年一回受けている、胃と大腸の内視鏡検査を受けました。朝9時から、大腸検査用の洗腸剤を約2時間かけて飲み、お腹が空っぽになってから家を出て、午後1時から検査を受けました。

左上の写真は胃の中です。写真ではわかりにくいですが、表層性胃炎という種類の胃炎を毎回指摘されます。

左下は大腸の写真ですが、左下の方に小さなポリープが写っているのがわかりますか？

以前から、何度も大腸ポリープはできていますが、今回のポリープは組織検査で「過形成性ポリープ」というもので、全く良性で、癌になる危険性はないものでした。

内視鏡というと、「しんどい」「苦しい」「痛い」と言って、受けたがらない方が多いです。

日本人は、二人に一人が癌になり、三人に一人は癌で亡くなっています。そうならないためには、早期発見早期治

(2ページに続く)

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
午前9~12	○	○	検査	○	○	○	×
午後5~7	○	○	×	○	○	×	

#7119 救急安心センター

おおさか (救急医療相談窓口)

24時間365日体制。ただし、一刻を争う場合は迷わず119番へ

- ・毎月初回の受診時には、必ず「保険証」や「医療証」をご持参下さい。
- ・他院で処方を受けておられる場合は、お薬手帳などをご持参ください。
- ・健診結果などをお持ちになった場合は、診察前に受付へお出してください。

当院では、デビットカード・クレジットカードをご利用頂けます。

(1 ページから続く)

療が必要です。胃の検査は、できる限り毎年お受けになることをお勧めします。

JDDW2011 (日本消化器病関連学会週間)

21～23日は、福岡で開催された学会に参加しました。年1回、消化器病学会、消化器内視鏡学会、肝臓学会などが合同で開催します。今回、下記の内容を勉強させていただきました。

1. **C型慢性肝炎の治療**は、現在、インターフェロン（注射薬）とリバビリン（内服薬）を併用する治療が主体ですが、**プロテアーゼ阻害薬**という新しい薬（内服薬）が承認されました。まだ保険適用について、詳細が決まっていないため、また後日書かせて頂きます。

※インターフェロン療法は当院でも行っております。当院単独でも治療をしておりますが、大阪府肝炎協力医療機関に指定されており、肝炎専門医療機関と共同で治療を行うことも可能です。

2. **内視鏡検査・治療における、鎮静剤や鎮痛剤の使用**が増えていますが、まだ内視鏡学会としてのガイドライン（指針）は出されていません。専門医でも、いろいろな主張があり、どこまで統一見解が示されるかわかりませんが、そのための議論に参加することができました。

※一部の医療機関において「麻酔をかけて楽に内視鏡検査が受けられる」ことをうたい文句にしているところがあります。以前にも書きましたが、意識がなくなるほど深い「麻酔」をかけた場合、呼吸抑制、血圧の変動、不整脈などを起こす危険性があります。

また、無事に検査が終了しても、フラフラしてすぐに帰宅できない、車の運転ができないなどのデメリットもあります。当院でも、ご希望がある場合には、危険がない範囲で、鎮静剤の使用はしていますが、近いうちに、もう一度詳しく書くことにします。

3. **内視鏡検査・治療における、抗血小板薬あるいは抗凝固薬いわゆる「血をサラサラにする薬」の休薬**についても、内視鏡学会としてのガイドラインはまだ示されていません。

患者さんは、これらの薬を、脳梗塞などの脳血管疾患、狭心症・心筋梗塞などの冠血管疾患、心臓弁膜症の術後などさまざまな疾患で内服しておられます。またその薬の種類も、アスピリン、ワーファリン、その他いろいろあります。

現状は、当院も含めて、大部分の医療機関においては、病状や内服中の薬の種類にかかわらず一律に1週間前からの休薬が行われています。

私たち内視鏡医としては、出血の危険がないにこしたことはありませんが、検査前後に休薬することによって、患者さんの病状が悪化する危険があれば問題です。

今学会においては、神経内科、循環器科の専門家にも参加して頂き、議論が行われました。

学会としてのガイドライン（指針）が示されるのは、だいぶ先になるかもしれませんが、近いうちに当院なりに検討しようと思えます。

大腸がん検診無料クーポン券について

対象年齢：40歳、45歳、50歳、55歳、60歳

(受診時の年齢ではなく、今年4月1日における年齢です)

検診の方法は「便潜血検査2回法」です。便を2日分採取して、ごく微量の出血の有無を検査します。(無症状の方でも、毎年の便検査と、2, 3年に一度の内視鏡検査をお勧めします。)

対象外の方の、検診費用は600円です。

70歳以上の方と、生活保護、市民税非課税の方は無料です。

インフルエンザの予防接種を開始しています

今シーズンのワクチンは、昨年同様、**新型・A香
港型・B型**の3種を混合したワクチンです。

今シーズンから、右表のように、13歳未満の接種量が増えました。

接種の効果がでるのに2週間、有効期間は約5か月間です。**11月末までの接種をお勧めします。**

接種料金は、下表の通りです。**かかりつけの患者さんが、定期の予約診察時にお受けになる場合は、予防接種の予約は不要です。**

年齢	接種量	接種回数	接種間隔
6か月以上 3歳未満	0.25 ml	2回	2～4週
3歳以上 13歳未満	0.5 ml		
13歳以上	0.5 ml	1回または2回	1～4週

		八尾市民の方	
	生活保護の方 市民税非課税の方 公害認定患者さん	左記以外の方	
		八尾市民以外の方 (負担免除の方は、手続きをご確認下さい。)	
65歳以上	無料	1000円	かかりつけの患者さんは、1000円。 それ以外の方は、下記2、3と同じです。
65歳未満		60～64歳で、身体障害者手帳 (心臓・腎臓・呼吸器・免疫不全 で) 1級の方も1000円 1. かかりつけの患者さんは、2000円 (対象期間は、昨年10月～今年9月です) 2. 下記の方は、2500円 ・ 特定健診・内視鏡検査・超音波検査を受けた方 (対象期間は、昨年10月～今年9月です) ・ 昨シーズン、インフルエンザの予防接種を当院で受けた方 ・ 過去に肺炎球菌ワクチン、子宮頸がんワクチン、麻しん (風しん混合) ワクチンを当院で受けた方 3. それ以外の方は、3000円 (1. 2. 3いずれもメルマガ読者割引あり)	

※かかりつけの患者さんとは、慢性疾患で、1年間に4か月以上受診された方、および慢性疾患以外で、6か月以上受診された方とします。

八尾市の減免対象の方は、証明書が必要で、市役所あるいは保健センターでの手続きが必要です。お問い合わせは、八尾市保健センター 電話993-8600へ。

肺炎球菌ワクチン

高齢者の肺炎の原因で最も多いのが、肺炎球菌です。

1回の接種で5年間効果が持続します。インフルエンザの予防接種と、同時に接種ができます。(要予約)

八尾市の公害認定患者さん	無料
脾臓摘出後の方	保険適用
慢性疾患のかかりつけ患者さん	6000円
慢性疾患以外のかかりつけ患者さん	7000円
上記以外の方	8000円

「**きょうの健康**」 <http://www.nhk.or.jp/kenko/> (テキストが市販されています)
NHK教育テレビ (月)～(木) 午後8:30～8:45
 (再放送) 翌週 午後0:30～0:45

「**先どり きょうの健康**」 **NHK総合テレビ** (土) 午前4:15～4:30
 (その週の月～木の4本の放送のうち1本が放送されます。)

土	月	火	水	木
10/29	10/31	1	2	3
先どり	組み合わせが大切 腰痛対策			
腰痛対策	長引く要因	手術する?しない?	心のケアと薬	脳を鍛えて痛みを軽減
5	7	8	9	10
先どり	最新糖尿病対策			
糖尿病	新しい治療の考え方	働き盛りは放置しない!	気がつきにくい妊娠糖尿病	高齢者が気をつけること
12	14	15	16	17
先どり	変わる治療 パーキンソン病			食で健康 お弁当でヘルシー生活
パーキンソン病	早期発見のために	薬で症状改善!	リハビリで症状改善!	
19	21	22	23	24
先どり	薬ののみ合わせ どう防ぐ? 薬の危険なのみ合わせ	思わぬアレルギーに注意	あなたが守る! 子どもの目”斜視“	運動で健康 自律訓練法で ストレス解消!
26				
先どり	(アンコール放送) タイプ別 不整脈対処法			
不整脈	心配ない? それとも危険?	息切れ・だるさ 徐脈	脳梗塞を起こす 心房細動	心室細動による 突然死を防ぐ

ここが聞きたい! 名医にQ

NHK教育テレビ 毎週**土曜日** 午後8:00～8:54
 (再放送) 翌週**金曜日** 午後1:05～1:59

- 11/5・12 あなどるな! 長引くせき
- 11/19 名医にQスペシャル2011 ここまでわかった! がん予防術
- 11/26 効果あり! 骨粗しょう症 予防と治療の最新情報

鳥越俊太郎 医療の現場!

(日本医師会提供)

BS朝日 (BSデジタル5チャンネル) 毎週**土曜日** 午後6:00～6:30
 (再放送) 翌日**曜日** 午前10:00～10:30

- 11/5 シーズン到来! しっかり予防! ～インフルエンザ2011～
- 11/12 今夜も危ない!? いびきに潜む病 ～睡眠時無呼吸症候群～
- 11/19 元気は取り戻せる! 中年男性に忍びよるLOH症候群
- 11/26 更年期をイキイキ乗り切る! ～女性ホルモンと病気～